

“ギャルらしさ”とは。

りゅうちえるをバーチャルギャル 葵プリズムがプロデュース。

気になるあの人を【ギャル】にプロデュース、新ビジュアルが公開。

ミレニアルコンテンツカンパニー株式会社yutori（CEO：片石貴展）が設立した、世界初※のバーチャルモデルエージェント「VIM」に所属するバーチャルギャル 葵プリズム（<https://www.instagram.com/aoiprism/>）がファッションディレクターとして担当する、インスタマガジン「ENBAN TOKYO」の企画にてタレントのりゅうちえるとコラボレートした新ビジュアルが公開。



ギャル = 女性 なのだろうか？

10秒に1回は繰り返し、SNSを見る。人と比べ、なかなか自分を好きになれないこの時代において、

『ウチら最強』の概念は今だからこそ求められているように感じます。

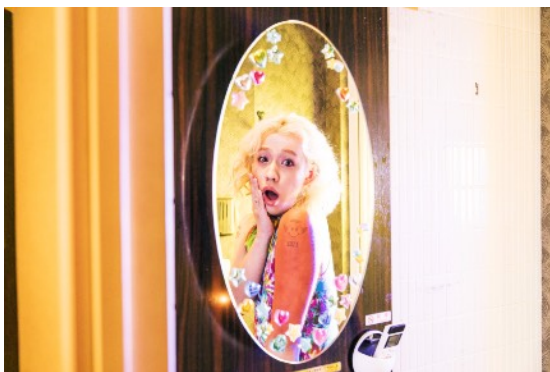
ギャルとは、女性だけのものでしょうか？

男性がスキンケアだけでなく、メイクアップをすることが当たり前になった今、

【ギャルのマインド】は広く普遍的なものになってほしいと願いを込めました。

その象徴でもある、男性らしさ・女性らしさをはじめ旧来の価値観を軽やかに超えていくりゅうちえるさん。また、存在するのか・CGなのか、リアルとバーチャルの境界を融和していくバーチャルギャルの葵プリズム。2人がコラボレートすることによって、“自分らしさ”と“人間らしさ”をも超えた【ギャルのマインド】をポップに表現しています。

どんなカルチャーでも、“肯定する”ことや“楽しむ”ことから新しい“格好よさ”や“美しさ”は生まれると思っています。渋谷のギャルカルチャーを象徴する「日サロ」や「クラブ」も、まずは肯定して1歩踏み出してみる、それを楽しんでみる。その先に、ヴィジュアルやマインドとして新しい自分を発見することも出来れば、楽しんでいるからこそそれは憧れに繋がりファッションやカルチャーとして広がっていくのだと思います。今回は葵プリズムのプロデュースの元、りゅうちえるさんがそれを実践することで“らしさ”への問いかけにもなればと考えています。



暗いニュースから始まった2020年ですが、凝り固まった価値観をクリエイションの魔法によって溶かし、少しでも多くの人が他人の目を気にせず、自分らしく生きられるような活動をメイクやカルチャーなど多角的なアプローチで発信している「ENBAN TOKYO」の思想と我々「VIM」が共鳴したため、今回新たなコラボレート企画が実現する運びとなりました。

バーチャルギャルでありながら、ファッションディレクターとしても活動する葵プリズムや、同じバーチャルな彼女たちのような存在が、旧来の価値観によってバーチャルとリアルの世界線の狭間に閉じ込められることなく、今後も自由に“らしさ”を貫き、世界を拡張していけることを願っています。

葵プリズム コメント：

「ラメラメのスーツにメイクも髪も鬼盛り！
かわいいけどシュッとしたギャル男風のりゅう
うちえるさまだけど、男とか女とかどうでも
よくね？ってことで、性別は取っ払ってあく
まで『ギャル』だよ♡」

りゅうちえる コメント：

「今回、葵プリズムと僕りゅうちえるがコラ
ボし、素敵な撮影をさせていただきました！
今の時代、SNSで可愛い人やオシャレな人を
簡単に見つけて、こうなりたい！と自分自身
の美意識を高めやすい一方で、人と比べすぎ
て、自分のせっかくの個性をコンプレックス
と捉えて、自信をなくしてしまっている方も
多いなと感じます。そんな、SNSで情報があ
りふれて、かわいいの概念が定まりすぎてい

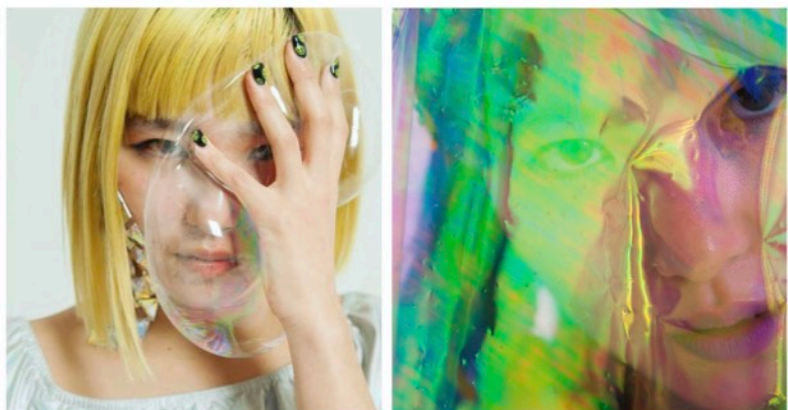
る今の時代だからこそ、僕たちが生まれた頃に流行ったギャルのバイブスやマインドを、現代に生きる方も、持つべきだと思うんです。個性的で、自由にキラキラした世界観を感じていただき、ウチら最強卍と言わんばかりのマインドを感じていただき、1人でも多くの皆さんが明日から、誰の概念にも邪魔されず、自分の色で、自分の人生を、輝けるようになると、嬉しいです。」

■ インスタマガジン「ENBAN TOKYO (円盤東京)」

東京らしさ、自由な渋谷カルチャー、自分が楽しくなるためにオシャレしてるあなたに贈りたいとスタートしたインスタマガジン「ENBAN TOKYO (円盤東京)」 (<https://www.instagram.com/enban.tokyo/>)。昨年6月には渋谷gladでmachina、xiangyuなどを招いたイベントを開催。インスタマガジンにはイラストレーターの牛木匡憲や冠木佐和子、アーティストのayagloommyなどが参加している。音楽、ファッション、アートなどの多様なカルチャーをMIXさせながら、“渋谷を中心としたカルチャー”や“枠に捉われないそれぞれのKAWAII”を発信しており、葵プリズムの思想や世界観と非常にマッチしているため、今回の取り組みをご一緒させていただく事となりました。



ENBAN
TOKYO

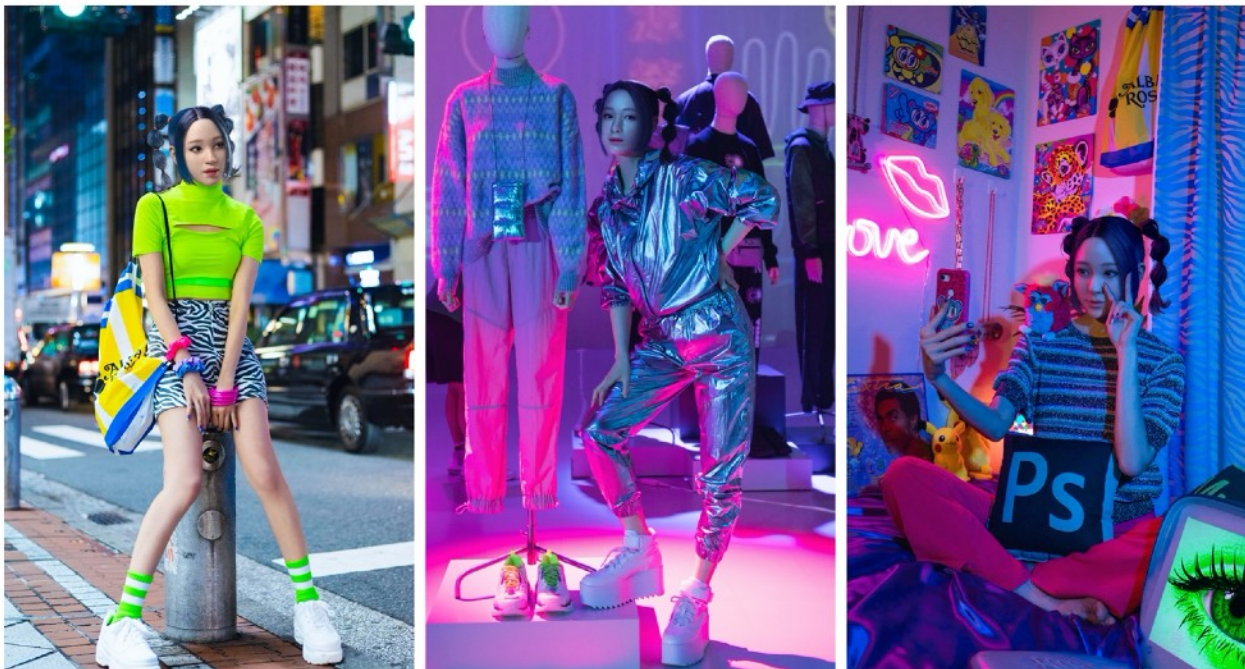


■ リアルなギャルより、リアルなギャル。「葵プリズム」

世界初のバーチャルギャル。通称は「ぷり」。90年代ギャルをリスペクトするネオトーキョー在住の20歳。趣味は平成初頭のオーパーツ集め（ガラケーとかたまごっちとか）。座右の銘は「映えは時空を超える」で、新しさと懐かしさを独自の視点で融合させたセンスにより注目を集める。

Instagram : <https://www.instagram.com/aoiprism/>

Twitter : <https://twitter.com/Aoiprism>



■ バーチャルモデルエージェント「VIM (ヴィム)」

2019年7月に設立された世界初※のバーチャルインフルエンサーのみが所属するモデルエージェントで、現在バーチャルギャル 葵プリズム と、バーチャルドール uca の2人が所属。バーチャルインフルエンサーのプロデュース・マネジメントをはじめ、企業やブランドとのコラボレーションなどのサポートを行っている。

WEB : <https://virtualmodel.net>

設立時プレスリリース : [https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000006.000034263.html](https://prt看imes.jp/main/html/rd/p/000000006.000034263.html)

※バーチャルインフルエンサーのみが所属するモデルエージェントとして世界初（2019年7月設立時点）

■ ミレニアルコンテンツカンパニー yutori

1993年生まれの片石 貴展により2018年6月に“インスタ起業”として立ち上がり、同時に赤坂 優氏、佐々木 翔平氏、佐藤 裕介氏からの出資を受ける。その後、家入一真氏率いるNOWや(株)アカツキ、(株)KVP、中川 綾太郎氏、野口 圭登氏より資金調達を実施。運営する『古着女子』 (<https://furuzyo.com/>) は、国内最大級の古着コミュニティへと成長し、各種Instagramアカウントにおける総フォロワー数は35万人を超える。その他に古着ECサイト『9090』、『ひとくち』や、下北沢にコミュニティスペース『pool』などを展開中。コーポレートロゴが表すように、独自のグルーブで多くのクリエイターを巻き込み事業を共創することで、新しい世代がより生きやすい世界をつくることを目指し、その波を起している。（コーポレートサイト : <https://yutori.tokyo/>）

【本件に関するお問い合わせ先】

VIM PR担当 : 中沢 / 栗田 営業窓口 : 船橋

E-mail : vim@yutori.tokyo

コーポレートサイト : <http://yutori.tokyo/>